

平成27年度全国事務局長会議議事録

日 時：2015年11月12日（土）13:30～16:00

会 場：岸記念体育会館 101, 102会議室

出席者：加盟団体（役職・敬称略）

若原一郎（北海道）、嶋守英敏（青森）、松尾 聡（岩手）、石川信幸（宮城）
肥後吉朗（栃木）、磯昌 章（埼玉）、小川 洋（千葉）、安田政樹（神奈川）
菅原正幸（長野）、徳永賢二（富山）、佐野 浩（石川）、和田善彦（静岡）
林 千孝（岐阜）、小笹佳会子（京都）、野口照夫（大阪）、岩崎増治（兵庫）
笹尾茂寿（奈良）、森 毅（和歌山）、山本 一（鳥取）、金川真二（広島）
桂 士郎（山口）、宮武孝明（香川）、森本祥史（徳島）、安野道和（愛媛）
久保田直治（大分）、河村大志（学連）

全日本アーチェリー連盟

穂苅美奈子（副会長）、宮崎利帳（理事長）、関 政敏（国際担当理事）
津田正弘（競技部長）、新海輝夫（強化部長）、溝井利和（普及部長）
工藤潤一（総務部長・議事録作成）

1. 開会挨拶および近況報告（宮崎理事長）

①今年度の国際試合報告

世界選手権大会において、来年のリオデジャネイロオリンピックの出場枠・男子個人1枠、女子団体枠を獲得した。

また、ワールドカップにおいても上海大会で男子団体優勝、アンタルヤ大会で女子団体優勝をはじめとし、素晴らしい活躍をした。

日頃、各地で選手育成・強化にご努力されている加盟団体各位の苦勞が実を結んだ結果と感謝いたします。

②オリンピック関連

・2020東京OL、PL会場について

会場は、夢の島に決定したが、詳細はこれから詰めていく段階。

・NTC拡張計画について

現在のNTCの道路を挟んだ向かいに新しい施設が建設される。

その中に、1レーン6mで12的のアーチェリー強化拠点を作られるが、これも基本計画段階で詳細はこれから詰めていく段階。

以上2点が報告された。

③会員登録について

今年度も昨年度に引き続き加盟団体各位のご努力のおかげで1万3千人を超えました。感謝申し上げます。

④安全対策について

今年度は、事故も3件と少ないが気を緩めずに安全対策をしていきたので、ご協力よろしくお願いいたします。

⑤AMLについて

今年度より、エリアマネージメントリーダー事業が発足いたしました。各地区の強化拠点（北海道・東京・つま恋・佐賀）を中心に2020年に花が咲くように選手の発掘育成をしていく事業であることをご理解いただいて、ごんごともご協力をお願いしたい。この事業により、AML、育成チーム、U-17、U-20、ナショナルチームという一貫教育システムが完成し、2020をはじめそれ以降についても

2. 来年度からの会員登録システムについての説明（工藤総務部長）

資料1-1によりシステム開発会社のしゅくみねっと(株)野地氏より説明。

- ・会員番号（ログインID）は一生一番号になります。
高体連から学連、学連から社会人などの変更は、前の組織から抜けて（管理者が操作）してから新しい組織に加入する形になります。
- ・システム管理者（第2階層・第3階層）を全ア連に登録してもらう。
登録用紙は別添「管理者申請書兼誓約書」にて郵送ください。
12月21日までの登録は、1月初旬よりテスト稼働の閲覧・データ修正が可能
その後は、順次手続きいたします。
- ・会員管理システムには、連盟Hびよりリンクを張ります。（1月初旬）
- ・システム管理者は、自分の組織内のデータにアクセス（権限は最終頁参照）する権限を付与し、メールにて会員番号（ログインID）をお知らせいたします。
- ・システム管理者は、自分の組織内の会員に「会員番号（ログインID）」を通知します。
会員データはCSVファイルにて出力可能です。
- ・各会員は、自分データを確認・修正します。
現在、システムには約11,000名のデータが入力済みですが、高体連以外はブリガナがすべて「アー」「チェリー」になっていますのでご修正ください。
- ・システムの構築の都合上、9月末までの登録データが入力されていますので、各システム管理者は、自分のところの不足データをご入力ください。
- ・テスト稼働は、1月～3月末までですので、その間に今年度登録のご確認をお願いいたします。その間は、しゅくみねっと(株)にお問い合わせ窓口を設置いたします。
- ・4月から正式稼働いたします。
- ・後日、ご連絡いたします登録日までにデータ確認いただいた会員様には、6月中旬をめどに「氏名・会員番号・バーコード」を明記したプラスチックカードを加盟団体ごとに送付いたします。
また、会員登録費については、従来通り各加盟団体でまとめてお支払いください。

種別ごと会員数は、管理者のページでご確認いただけます。

<質問>

- ・「会員管理システムの概要」と「管理者申請書兼誓約書」のデータ配信
連盟事務局で対応いたします。
- ・メールアドレスを持っていない会員は？
個別に対応いたしますので、連盟事務局工藤までご連絡ください。

3. 2016年の国際競技大会日程について（関理事）

資料2-1により平成28年度事業を説明

<質問>

- ・パラへの対応は？
全ア連は、国際試合へのエントリー部分について行っていて、パラの「強化」「選手選考」等については関わっていない。

4. 競技部からの連絡事項（津田競技部長）

資料3-1にて下記事項を説明

- ・2016年度主要競技会・講習会等の日程
- ・2016年度主要競技会・講習会の地区割り
- ・2016年度主要競技会選考方法について
- ・第70回国体申込書の記載間違いについて
- ・第70回国体参加状況について
- ・第71回国体参加資格等について

<質問>

- ・質問ではないが、第71回国体については現在、県と雫石町の実行委員会で検討中。

5. 平成28年年度強化部事業計画について（新海強化部長）

資料4-1にて、28年度の国際大会等選考会・国際大会派遣・強化合宿・AML事業の具体的日程について説明。

特に質問は無し。

6. 今後の普及について（溝井普及部長）

下記2点について口頭にて説明。

①通信大会について：今後の大会の在り方を再検討して、普及につなげていきたい。

②ねりんピックへの取り組み：高齢者への普及という意味も含めて、今後連盟として

各加盟団体と協力して、開催県への採用活動をしますのでご協力ください。

<質問>

- ・通信大会について：小学生は、30mで公認試合がないので資格審査が出来ない。
また、70mを射てる小学生は申請できるカテゴリーがないが？
その辺も含めて、大会の在り方を再検討したい。

7. その他の加盟団体からの質問（資料5-1）への補足説明

- ・エリートアカデミーについて（新海強化部長）
28年度は準備期間としてスタッフの配置・アカデミー生のリクルートを行い、29年度よりエリートアカデミーを開始いたします。
- ・生涯スポーツとしてのアーチェリー（溝井普及部長）
先ほど説明した「ねんりんピック」をはじめとして逐次対応いたします。
- ・事務局長会議への旅費の一部補助について
次回事務局長会議から旅費を連盟で一部負担することで検討する。

以上